

2023年 9月26日

## 便秘症についてのスタッフ教育と意識改革への取り組み

### ～その後のスタッフの行動の変容～

雁の巣病院看護部 B2 病棟では診療録（カルテ）を使用し下記の臨床研究を実施しています。

実施にあたり雁の巣病院倫理委員会の審査を受け、審査機関の責任者より適切な研究であると承認されています。

#### 【研究の目的】

B2 病棟では精神疾患の慢性化に伴い長期療養となっている患者様が多くいます。その中で精神科薬の長期内服における副作用により便秘症が問題となっています。便秘症に起因するイレウスなどを生じ救急搬送や重症化してしまうことが続きました。このことから便秘症に対する観察ができておらず早期の看護介入がうまくできていないのではないかと考えました。スタッフの便秘症に対する理解や意識改革を目的とし、病棟スタッフに正しい知識の獲得と看護介入拡充等の行動変容に繋がっていくことを目的としました。

#### 【研究方法】

##### ・対象となる方について

2023年7月から2023年12月の間に雁の巣病院 B2 病棟入院中の方

##### ・方法

2023年7月から2023年12月の間に雁の巣病院 B2 病棟入院中の方の診療録（カルテ）を調査し排便状況の変化について調べます。

## 【患者様の権利を守るために】

### ・個人情報の保護について

本研究は個人のプライバシーに関して細心の注意を払うとともに、調査の分析、結果においてすべて統計的に処理するため、個人が特定できるような公表の仕方は致しません。また、この調査で得られたデータが、本研究の目的以外に使用されることはありません。

### ・研究の意義

本研究は病棟スタッフが便秘症に対しての知識の向上と早期看護介入が行え、患者様が精神科薬のその副作用の一つである便秘症の重症化を防ぐことを考えております。

### ・研究成果の公表について

研究の成果は、個人が特定できない形で院内研究発表会で公表します。

## 【研究組織】

[研究指導者] 部署名 雁の巣病院 B2病棟 氏名：吉泉 光一 伊藤 泰枝 花村 潤  
[研究担当者] 部署名 雁の巣病院 B2病棟 氏名：川畑 泰生 原田 真 石井 裕子  
熊谷 美穂

## 【お問い合わせ先】

ご不明な点などがございましたら、いつでも下記までご連絡下さい。

また本研究は診療録（カルテ）より項目を抜粋して行う調査となりますので、オプトアウトという方法で行います。

オプトアウトとは、お一人ずつ直接同意を得る代わりに、ホームページ上に研究情報を公開し、研究について患者さんが拒否できる機会を保障する方法のことです。

本研究への協力を希望されない場合は下記までご連絡下さい。

[連絡先] 雁の巣病院 看護部 B2病棟 川畑 泰生  
〒811-0206 福岡県福岡市東区雁の巣1-26-1  
TEL 092-606-2861 FAX 092-607-2211